

人も地球も健康に

Yakult

株式会社ヤクルト本社

第60期 株主通信

平成23年4月1日 ~ 平成24年3月31日



掲載内容

- | | | | |
|----|-----------------------|----|-------------------------------------|
| 01 | 株主の皆さまへ/
連結業績ハイライト | 11 | ヤクルトのネットワーク |
| 03 | セグメント別業績概況 | 13 | 商品紹介 |
| 07 | 連結財務諸表等 | 19 | コラム 高齢者向け施設入所者の
健康管理における乳酸菌飲用の意義 |
| 09 | 特集 世界中で活躍するヤクルトレディ | 21 | 会社情報 |

To Our Shareholders

ごあいさつ



代表取締役会長 (CEO)

堀 澄也



代表取締役社長 (COO)

根岸 孝成

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここに、平成23年4月1日から平成24年3月31日までの経営成績につきまして、連結の業績を中心にご報告申し上げます。

株主の皆さまにおかれましては、今後とも変わらぬご支援とご鞭撻を賜りますよう心からお願い申し上げます。

平成24年6月



私たちは、生命科学の追究を基盤として、
世界の人々の健康で楽しい
生活づくりに貢献します。

当期について

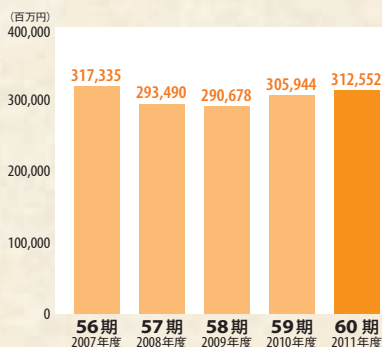
当連結会計年度におけるわが国経済は、東日本大震災の影響に加え、海外経済の減速や雇用情勢の悪化などによる景気下振れリスクが存在したものの、サプライチェーンの立て直しや各種の政策効果などを背景に、景気が緩やかに持ち直す状況で推移しました。

このような状況の中で、当社グループは、事業の根幹であるプロバイオティクスの啓発・普及活動を展開し、商品の優位性を訴求してまいりました。また、販売組織の拡充、新商品の研究開発や生産設備の更新に加え、海外事業や医薬品事業にも積極的に取り組み、業績の向上に努めました。

この結果、当連結会計年度の連結売上高は312,552百万円（前期比2.2%増）となりました。利益面におきましては、営業利益は20,817百万円（前期比2.0%増）、経常利益は27,984百万円（前期比8.5%増）、当期純利益は13,291百万円（前期比0.9%増）となりました。

連結業績ハイライト

●売上高



次期について

日本国内における乳製品については、引き続き宅配および店頭の間チャネルで、当社独自の「乳酸菌 シロタ株」およびビフィズス菌「B. プレーベ・ヤクルト株」の「価値普及」活動の強化と再徹底を図ります。

海外の既存事業所については、さらなる事業の拡大、財務体質の強化および収益性の向上を図ります。また、ベトナム、インド、中国および米国などの新規事業所については、経営基盤の強化と事業の成長を推進していきます。

医薬品に関しては、がん化学療法剤「エルブラット」の適正使用やXELOX療法を推奨をするなど、がん領域に特

化した販売活動に注力していきます。

化粧品については、コンサルティング型訪問販売活動によるお客さまへの「価値普及」活動に取り組み、販売活動の活性化を図ります。

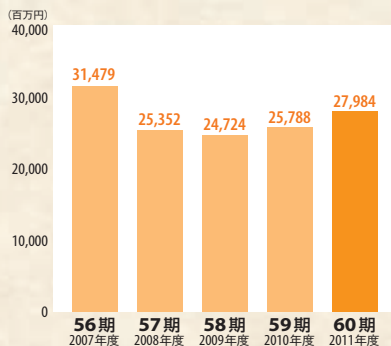
配当について

当社は、株主の皆さまに、より高いレベルで安定的な配当を実施していくことを最優先とするため、配当金額のベースを年額20円とし、そのうえで、将来の事業拡大や収益向上を図るための資金需要および財政状況ならびに当期の業績などを総合的に勘案して配当金額を決定しています。

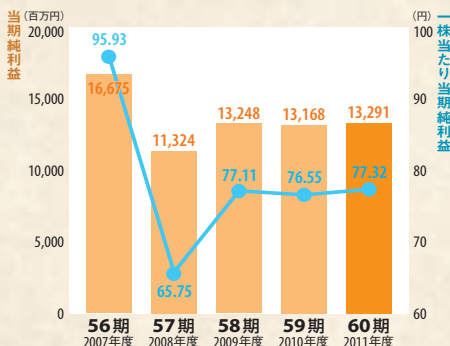
平成24年3月期の年間配当金額は、年額20円のベース金額に、前期に実施しました創業75周年記念配当と同額の2円を普通配当として加算し、1株につき年額22円としました。また、次期の配当については、株主の皆さまへの利益還元を図るため、今期に比べて1株につき1円増配の年額23円を予定しています。

	当期	次期の見通し
売上高	312,552 百万円 (前期比 2.2% 増)	330,000 百万円
経常利益	27,984 百万円 (前期比 8.5% 増)	28,000 百万円
当期純利益	13,291 百万円 (前期比 0.9% 増)	15,000 百万円

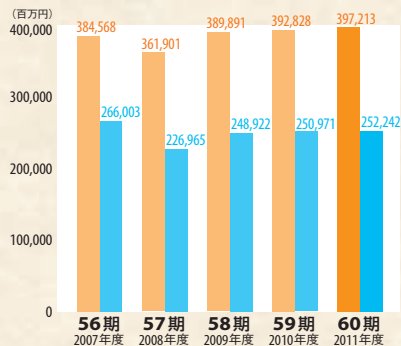
● 経常利益



● 当期純利益 / 一株当たり当期純利益



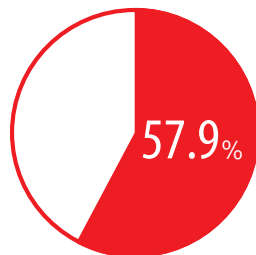
● 総資産 / 純資産



Financial Result by Segments

※セグメント別の売上高構成比は、セグメント間売上高の消去前金額に対する構成比です。

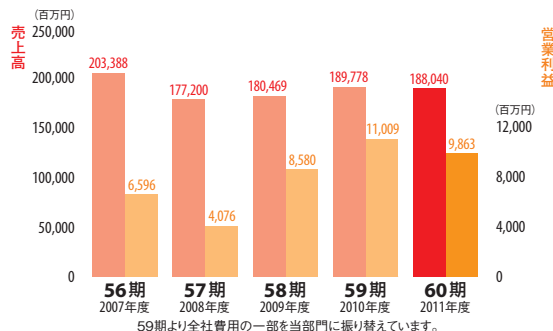
飲料および食品製造販売事業部門(日本)



売上高構成比

当期

売上高	188,040 百万円
	(前期比: 0.9% ↓)
営業利益	9,863 百万円
	(前期比: 10.4% ↓)



乳製品については、当社独自の「乳酸菌 シロタ株」およびビフィズス菌「B. プレーベ・ヤクルト株」の「価値普及」活動を展開しました。

宅配チャンネルにおいては、主力商品である乳製品乳酸菌飲料「ヤクルト400」「ヤクルト400LT」を中心に、飲用体感促進型普及活動による継続愛飲者づくりに取り組みました。

店頭チャンネルにおいては、乳製品乳酸菌飲料「ヤクルト」および飲むビフィズスヨーグルト「ミルミル」を中心に、プロモーションスタッフを活用したお客さまへの「価値普及」活動を展開しました。昨年9月にカロリーと甘さを抑

えた「ヤクルトカロリーハーフ」をリニューアル、また、本年1月に血圧が高めの方に適した特定保健用食品「プレティオ」をリニューアルし、テレビ・新聞・インターネットなど広告宣伝と連動した「プレティオ4週間実感キャンペーン」を行いました。

ジュース・清涼飲料については、昨年5月に主カブランドである「タフマン」の発売30周年を記念したリニューアルを行い、年間を通じてタフマンブランドの活性化を図りました。また、昨年9月にガラクトオリゴ糖を加えた特定保健用食品「オリゴ糖入り梅ドリンク」を、10月に健康機能性飲料「ぎゅっと健康 シトルリン」を発売し、売り上げ増大を図りました。

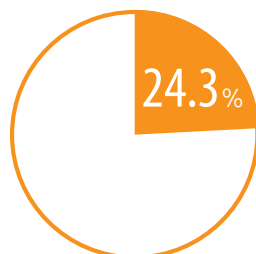
2012
NEWS
&
TOPICS

「ジョア」パッケージデザインをリニューアル! 期間限定「トロピカルミックス味」も新発売

ロングセラー商品「ジョア」シリーズのパッケージデザインを4年ぶりにリニューアルしました。1970年の発売当時のブランドロゴを現代風にアレンジした新デザインです。また、今回のリニューアルにあわせて、「ジョア トロピカルミックス味」を6月4日から8月下旬までの期間限定アイテムとして新発売しました。マンゴー、パッションフルーツ等のトロピカルフルーツを主体とした南国をイメージさせる風味に仕上がりました。



飲料および食品製造販売事業部門(海外)

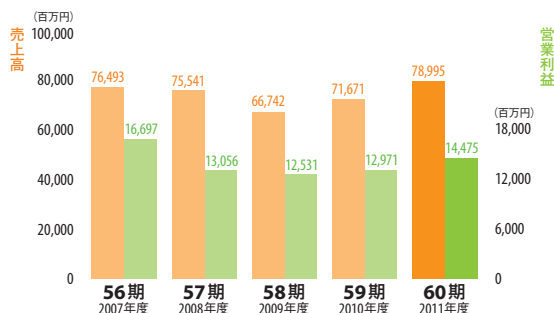


売上高構成比

当期

売上高
78,995 百万円
(前期比: 10.2% ▲)

営業利益
14,475 百万円
(前期比: 11.6% ▲)

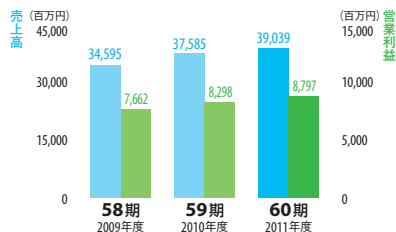


米州地域

売上高 39,039 百万円 (前期比: 3.9% ▲)

米州地域においては、ブラジルおよびメキシコで乳製品乳酸菌飲料「ヤクルト」などを製造、販売し、アルゼンチンおよび米国などでは「ヤクルト」などを輸入販売しています。

米国においては、カリフォルニア州ファンテンバレー市で、米国初となる、「ヤクルト」を生産する工場の建設準備を進めており、平成25年秋の生産開始を目指しています。



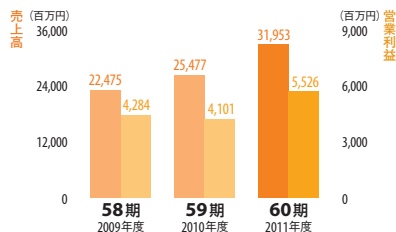
アジア・オセアニア地域

売上高 31,953 百万円 (前期比: 25.4% ▲)

アジア・オセアニア地域においては、香港、シンガポール、インドネシア、オーストラリア、マレーシア、ベトナム、インドおよび中国などで乳製品乳酸菌飲料「ヤクルト」などを製造、販売しています。

中国においては、中国大陸内陸部に支店を開設し、販売強化を図りました。また、昨年8月に天津工場(天津ヤクルト株式会社)で「ヤクルト」の生産を開始しました。さらに、広州ヤクルト株式会社の第2工場の建設を計画しています。

インドにおいては、本年2月からハイデラバード市の店頭チャネルで「ヤクルト」の販売を開始しました。また、プロバイオティクスの理念を普及させることを目的に、「インド科学財団」を設立し、昨年12月に同財団主催のプロバイオティクスシンポジウムを開催しました。

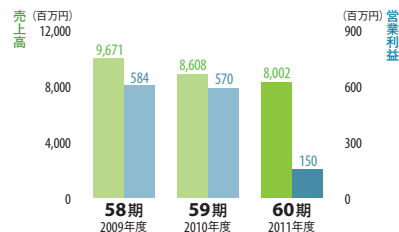


ヨーロッパ地域

売上高 8,002 百万円 (前期比: 7.0% ▼)

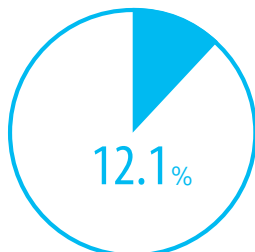
ヨーロッパ地域においては、乳製品乳酸菌飲料「ヤクルト」などをオランダで製造し、同国を含め、ベルギー、イギリス、ドイツ、オーストリアおよびイタリアなどで販売しています。

ヨーロッパ地域全体の円換算ベースの売上高などについては、円高による為替相場の変動の影響を受けていますが、オランダやイタリアの販売実績は堅調に推移しています。



Financial Result by Segments

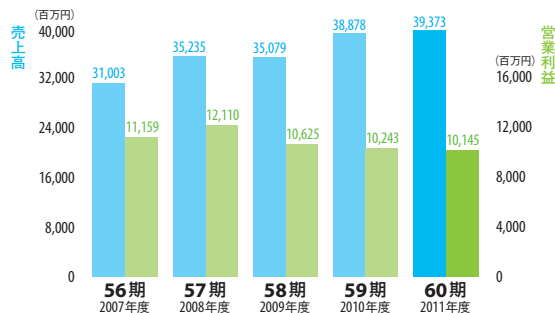
医薬品製造販売事業部門



売上高構成比

当期

売上高	39,373 百万円
	(前期比: 1.3%▲)
営業利益	10,145 百万円
	(前期比: 1.0%▼)



医薬品については、国内において、がん化学療法剤「エルプラット」が、結腸がんの術後補助化学療法における用法・用量の変更に関する承認を取得したことを契機に、XELOX療法（経口抗悪性腫瘍剤カペシタピンとの併用により、患者さんや医療従事者にとって利便性の高い治療法）を推奨する活動に邁進しました。また、がん化学療法剤「カンプト」をはじめ、活性型葉酸製剤「レボホリナートヤクルト」、代謝拮抗性抗悪性腫瘍剤「ゲムシタピンヤクルト」

および遺伝子組み換えG-CSF製剤「ノイアップ」のシェアおよび販路拡大に努め、がん領域に特化した販売活動に力を注ぎ、売り上げの増大を図りました。

研究開発においては、開発パイプラインの拡充を図り、がん領域でさらなる強固な地位の確立を目指します。海外においては、後発薬が発売されている「カンプト」について、市場シェアの維持回復に努めました。

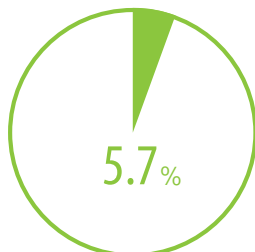
2012
NEWS
&
TOPICS

みんなが元気! あんたがたタフマン♪ キャンペーンを実施

昨年5月にリニューアル発売し、積極的なプロモーションを展開している「タフマン」ブランド。今年度もブランドの活性化を図るため、6月1日から7月31日にかけて、全国でキャンペーンを実施します。「タフマン」シリーズの商品に貼付されている応募シールを集めてご応募いただくと、デジタル一眼レフカメラやロボット掃除機などの話題の賞品が抽選により合計4,000名様に当たります。



その他事業部門

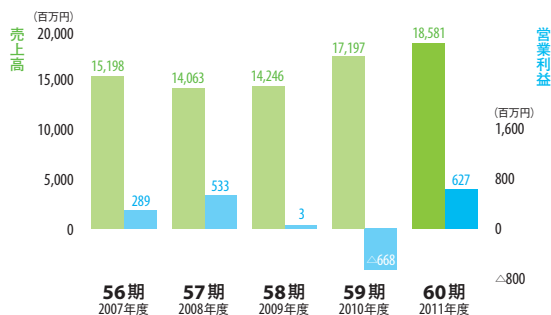


売上高構成比

当期

売上高
18,581 百万円
(前期比: 8.0%▲)

営業利益
627 百万円
(前期比: —)



その他事業部門には、化粧品の製造販売およびプロ野球興行などがあります。

化粧品については、基礎化粧品の主力ブランドである「パラビオ」「リベシィ」および「リベシィホワイト」を中心としたカウンセリング型訪問販売活動による「価値普及」活動を継続して展開しました。

昨年6月には、新保湿成分を配合した「透白・リベシィホワイト」シリーズへモデルチェンジが完了し、昨年11月には「乾燥による小ジワを目立たなくする」効能を持つ美容液「エ

ジティックス モイストリペア エッセンス」を、本年1月には当社オリジナルの保湿成分を配合した美容液「ラクトデュウ S.E.ヒアルロンジェル」を発売し、お客さま満足度の向上と実績の拡大を図りました。

一方、プロ野球興行については、ペナントレース終盤まで東京ヤクルトスワローズが優勝争いを繰り広げ、クライマックスシリーズへの進出を果たしました。また、神宮球場においても積極的なファンサービスや情報発信などを行ったこともあり、入場者数は前年実績を上回りました。

ジェルタイプ美容液 「ラクトデュウ S.E.ヒアルロンジェル」を新発売

乳 酸菌由来成分の保湿効果を実感できるジェルタイプ美容液「ラクトデュウ S.E.ヒアルロンジェル」を、1月30日より発売しました。プルプルとしたジェルがずっとお肌になじむ爽やかな使用感で、年代・性別を問わずさまざまな方にお使いいただけます。2011年2月発売の「ラクトデュウ S.E.ローション」と併せてお使いいただくことで保湿力が高まり「乳酸菌のチカラ」をより実感できます。



Consolidated Financial Statements

連結貸借対照表

単位：百万円

科目	第59期	第60期
	平成23年3月31日現在	平成24年3月31日現在
資産の部		
流動資産	182,830	177,594
固定資産	209,998	219,619
有形固定資産	133,717	136,962
無形固定資産	5,911	5,903
投資その他の資産	70,369	76,753
資産合計	392,828	397,213
負債の部		
流動負債	63,175	71,981
固定負債	78,681	72,989
負債合計	141,856	144,970
純資産の部		
株主資本	264,256	274,247
資本金	31,117	31,117
資本剰余金	41,192	41,290
利益剰余金	200,996	210,536
自己株式	△9,050	△8,697
その他の包括利益累計額	△38,369	△45,621
その他有価証券評価差額金	△934	511
為替換算調整勘定	△37,434	△46,132
少数株主持分	25,085	23,616
純資産合計	250,971	252,242
負債・純資産合計	392,828	397,213

連結損益計算書

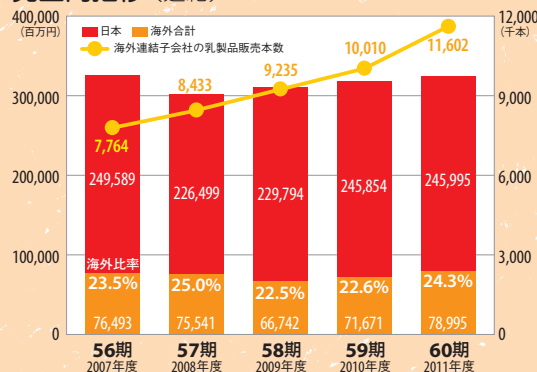
単位：百万円

科目	第59期	第60期
	平成22年4月1日から 平成23年3月31日まで	平成23年4月1日から 平成24年3月31日まで
売上高	305,944	312,552
売上原価	138,403	142,521
売上総利益	167,540	170,031
販売費及び一般管理費	147,138	149,214
営業利益	20,401	20,817
営業外収益	7,140	8,865
受取利息	1,934	2,436
受取配当金	618	655
為替差益	—	1,512
持分法による投資利益	2,130	2,529
その他	2,456	1,731
営業外費用	1,753	1,697
支払利息	811	695
為替差損	333	—
支払手数料	46	195
その他	562	806
経常利益	25,788	27,984
特別利益	503	2,348
固定資産売却益	151	380
社会保険料還付額	—	1,436
その他	351	530
特別損失	4,888	4,384
固定資産売却損	300	825
固定資産除却損	516	720
投資有価証券評価損	607	1,187
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	614	—
災害による損失	1,657	1,055
工場再編損失引当金繰入額	218	69
その他	973	526
税金等調整前当期純利益	21,402	25,948
法人税、住民税及び事業税	8,204	6,928
法人税等調整額	△2,937	1,640
少数株主損益調整前当期純利益	16,135	17,379
少数株主利益	2,966	4,087
当期純利益	13,168	13,291

平成24年3月期のポイント

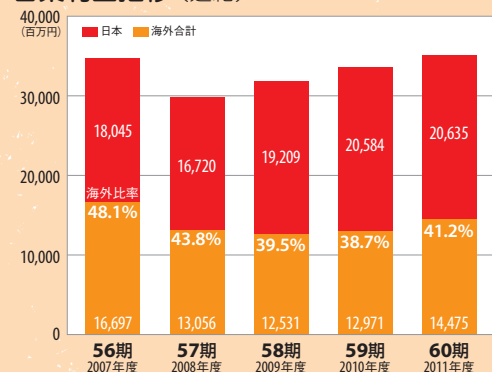
1. 国内飲料は震災等の影響から回復しつつあるものの、通期では減収・減益
2. 海外飲料はアジア・オセアニアを中心に好調に推移
3. 医薬品は研究開発投資等の増加もあり営業利益はほぼ横ばい

売上高推移（連結）



(注) セグメント間売上高の消去前金額で表示しています。

営業利益推移（連結）



(注) 全社費用等の調整前金額で表示しています。

連結キャッシュ・フロー計算書

単位：百万円

科目	第59期	第60期
	平成22年4月1日から 平成23年3月31日まで	平成23年4月1日から 平成24年3月31日まで
① 営業活動によるキャッシュ・フロー	40,987	33,444
② 投資活動によるキャッシュ・フロー	△21,625	△28,295
③ 財務活動によるキャッシュ・フロー	△12,413	△9,281
現金及び現金同等物に係る換算差額	△4,444	△6,723
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	2,504	△10,855
現金及び現金同等物の期首残高	83,190	86,550
連結範囲の変更に伴う 現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	856	△172
合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	36
現金及び現金同等物の期末残高	86,550	75,559

キャッシュ・フローのポイント

- ① 営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前当期純利益25,948百万円、減価償却費18,337百万円があったものの、売上債権・たな卸資産の増加等があったことにより33,444百万円（前期比7,542百万円の収入減）となりました。
- ② 投資活動によるキャッシュ・フローは、主に生産設備の新設および増設による固定資産の取得があったことにより△28,295百万円（前期比6,670百万円の支出増）となりました。
- ③ 財務活動によるキャッシュ・フローは、リース債務の返済および配当金の支払い等により△9,281百万円（前期比3,132百万円の支出減）となりました。

▶ より詳細な財務情報は、当社ホームページの「IR情報」で各種資料がご覧いただけます。

<http://ir.yakult.co.jp/>

ヤクルト IR情報

検索

世界中で活躍するヤクルトレディ

現在、国内と海外合わせて約8万人のヤクルトレディが活躍しています。
働く環境はさまざまですが、共通しているのは「笑顔とともに手から手へ」の想い。
世界中でヤクルトと健康を真心込めてお届けしています。



📍 日本から世界へ羽ばたくヤクルトレディ 📍



日本をはじめ、アジア・オセアニア、米州、欧州など、世界32の国と地域でご愛飲いただいております。ヤクルトレディによる宅配も、多くの国と地域で行っています。

現在、海外では4万人強のヤクルトレディが活躍していますが、そのルーツは日本にあります。ヤクルトレディによる宅配は、「家族の健康を守る主婦こそがヤクルトをお届けするのにふさわしい」と、1963年に地方の販売所から始まった独自の販売システムです。

それはやがて、「婦人販売店システム」として全国に導入され、「いつでも、どこでも、1本でも」、全国各地のお客さまへ真心を込めて商品をお届けするようになりました。ヤクルトとともに、ヤクルトレディによる宅配システムも世界に広まった今、海外においても、手から手へ「真心」込めてお届けするという想いは変わらず引き継がれています。

Bom dia!



Brazil

Selamat pagi!



Indonesia

手から手へ「真心」込めての想いは 世界共通

ヤクルトは創業当時から、お客さまに直接お会いして乳酸菌の価値をお伝えし、ご愛飲いただく活動を行ってきました。ヤクルトレディが、毎日お届けしているのも、お客さまとのコミュニケーションを図り、プロバイオティクス*の考え方をご理解いただいたうえで、ヤクルト商品をご利用いただきたいという考えに基づいています。そのため、ヤクルトレディ一人ひとりが菌の有効性など、お客さまの健康増進に役立つ勉強をし、日頃から健康情報の提供や食生活のアドバイスをするなどの役割を担うことも目指しています。

早上好!

China
(Shanghai)

Buenos Días!



Mexico

ヤクルトが各国・地域で愛される理由は、このような地域に根差したコミュニケーション活動にあります。

日本、海外とそれぞれの地域によって働く環境はさまざまですが、共通しているのは「笑顔とともに手から手へ」の想い。毎日1本飲み続けていただき、「人々に健康になっていただきたい」、そう願ってヤクルトレディは活動し、真心を込めて商品をお届けしています。

32の国と地域でご愛飲いただいているヤクルトですが、世界にはヤクルトのお届けを待ってくださっている人々がまだまだたくさんいます。これからも、一人でも多くの方に健康な生活を送っていただけるよう乳酸菌の価値普及を進めていきます。

*プロバイオティクス：腸内フローラのバランスを改善することにより、人に有益な作用をもたらす生きた微生物

Globalizing the Yakult Network

現在、海外28の事業所を中心に、日本を含む32の国と地域で、主として乳製品乳酸菌飲料「ヤクルト」の製造、販売を行っており、世界中で毎日約2,870万人の方々にご愛飲いただいています。

【海外事業所一覧 & 各地域のヤクルトの売上本数】



= 100万本



= 10万本

海外：2011年1月～12月の1日当たり平均本数
日本：2011年4月～2012年3月の1日当たり平均本数

EUROPE

▶国と地域：10

▶1日当たりの販売本数：69万本

ヨーロッパ地域

- ヨーロッパヤクルト株式会社
- オランダヤクルト販売株式会社
- ベルギーヤクルト販売株式会社
- イギリスヤクルト販売株式会社
- ドイツヤクルト販売株式会社
- オーストリアヤクルト販売株式会社
- イタリアヤクルト販売株式会社
- ヤクルト本社ヨーロッパ研究所

THE AMERICAS

▶国と地域：7

▶1日当たりの販売本数：516万本

米州地域

- ブラジルヤクルト商工株式会社
- メキシコヤクルト株式会社
- アルゼンチンヤクルト販売株式会社
- アメリカヤクルト株式会社

JAPAN

日本 ▶1日当たりの販売本数：868万本



ASIA AND OCEANIA

アジア・オセアニア地域

▶国と地域：14

▶1日当たりの販売本数：1,417万本



- 香港ヤクルト株式会社
- シンガポールヤクルト株式会社
- インドネシアヤクルト株式会社
- オーストラリアヤクルト株式会社
- マレーシアヤクルト株式会社
- ベトナムヤクルト株式会社
- インドヤクルト・ダノン株式会社
- 中国ヤクルト株式会社
- 広州ヤクルト株式会社
- 上海ヤクルト株式会社
- 北京ヤクルト販売株式会社
- 上海ヤクルト販売株式会社
- 天津ヤクルト株式会社
- 台湾ヤクルト株式会社*
- タイヤクルト株式会社*
- 韓国ヤクルト株式会社*
- フィリピンヤクルト株式会社*

※台湾ヤクルト株式会社、タイヤクルト株式会社、韓国ヤクルト株式会社、フィリピンヤクルト株式会社以外は連結子会社です。

株式会社ヤクルト本社

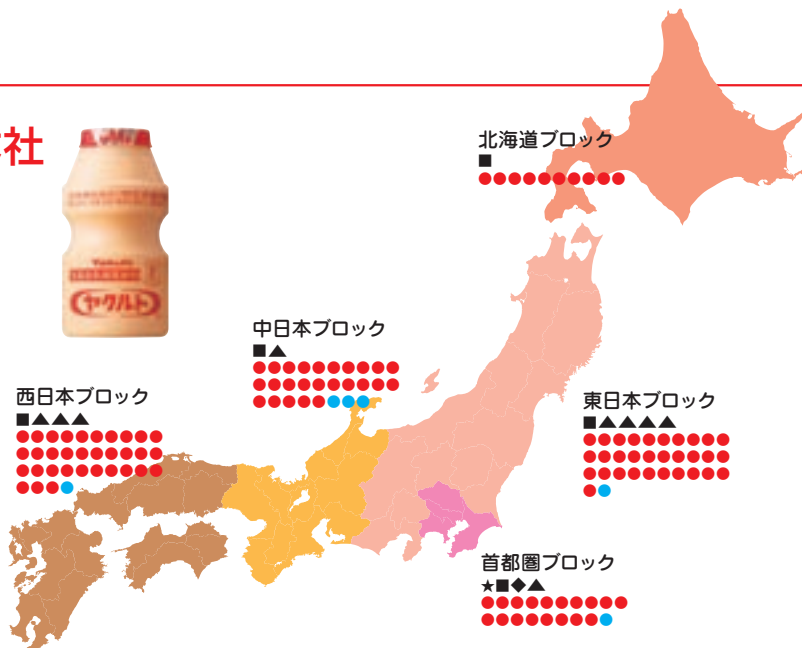
ヤクルト本社

★本店：1 ■支店：5
◆研究所：1 ▲工場：9

●販売会社117社
(うち連結子会社25社)

●ボトリング会社6社(連結子会社)

ヤクルトレディ 約41,320人
ヤクルトビューティ 約7,100人



【日本国内の連結子会社】

- 株式会社ヤクルトアセットマネジメント
- 株式会社岩手ヤクルト工場
- 株式会社千葉ヤクルト工場
- 株式会社愛知ヤクルト工場
- 株式会社大阪ヤクルト工場
- 株式会社神戸ヤクルト工場
- 株式会社福岡ヤクルト工場
- ヤクルト商事株式会社
- 株式会社ヤクルトマテリアル
- 株式会社ヤクルト球団
- ヤクルト食品工業株式会社
- 株式会社麺物語本舗
- ヤクルト薬品工業株式会社
- 株式会社ワイ・ピー・シー
- ヤクルトヘルスフーズ株式会社
- ヤクルトサポートビジネス株式会社
- 株式会社ヤクルトライフサービス
- 株式会社ホテルサン沖縄
- 株式会社ヤクルト・マネジメント・サービス
- 有限会社広島保険サービスセンター
- 株式会社はこだてわいん
- 駒ヶ岳酒造販売株式会社
- ヤクルトイースト・ロジスティクス株式会社
- ヤクルトウエスト・ロジスティクス株式会社
- 南北海道ヤクルト販売株式会社
- 株式会社ヤクルト北北海道
- 大船渡ヤクルト販売株式会社
- 宮城中央ヤクルト販売株式会社
- 埼玉西ヤクルト販売株式会社
- 千葉県ヤクルト販売株式会社
- 東京ヤクルト販売株式会社
- 北信ヤクルト販売株式会社
- 新潟ヤクルト販売株式会社
- 株式会社ヤクルト東海
- 岐阜ヤクルト販売株式会社
- 高山ヤクルト販売株式会社
- 名古屋ヤクルト販売株式会社
- 愛知中央ヤクルト販売株式会社
- 三重ヤクルト販売株式会社
- 近畿中央ヤクルト販売株式会社
- 和歌山ヤクルト販売株式会社
- 株式会社ヤクルト北陸
- 福井ヤクルト販売株式会社
- 山陰中央ヤクルト販売株式会社
- 株式会社ヤクルト山陽
- 新広島ヤクルト販売株式会社
- 山口ヤクルト販売株式会社
- 中央福岡ヤクルト販売株式会社
- 沖縄ヤクルト株式会社

Product Lineup

ヤクルト類（乳酸菌飲料）



▲ヤクルト



▲ヤクルト カロリー-half



▲ヤクルト 400



▲ヤクルト 400LT



▲ヤクルト 300V



▲ヤクルト SHEs
(チーズ)

その他の乳製品



◀ミルミル

生きて腸内にとどくビフィズス菌を、1本(100mlあたり)に100億個以上含んだ、飲むヨーグルトです。飲みやすいミルク風味に仕上がっています。



◀BF-1

ストレス社会で生きる、現代人のために開発した、ビフィズス菌(B.ピフィダム BF-1株)を使用した、乳製品乳酸菌飲料です。

▼ジョア (プレーン、ストロベリー、ブルーベリー、白ぶどう)

腸内で有用な働きをする乳酸菌 シロタ株が入った、飲むヨーグルトです。



◀ミルミルS

生きて腸内にとどくビフィズス菌を1本(100mlあたり)に100億個以上含んだ、飲むヨーグルトです。ガラクトオリゴ糖、食物繊維、鉄、葉酸、コラーゲンなどが摂取できます。すっきりとしたヨーグルト風味です。



◀プレティオ

血圧降下作用を有するGABA (γ-アミノ酪酸) を1本に10mg以上含む、血圧が高めの方におすすめの乳製品乳酸菌飲料です。

▶ピュアラ (アロエ、ピーチ)



▼ソファール (プレーン、ストロベリー、LT、元気ヨーグルト)



ジュース・清涼飲料

健康機能性食品



▼蕃爽麗茶

グアバ葉ポリフェノールの働きで、糖の吸収をおだやかにするので、食後の血糖値が気になる方に適した健康茶飲料です。

▼アヤムラサキ



▼爽涼健茶



▲タフマンシリーズ



▼黒酢ドリンク

純米熟成黒酢を使用、はちみつとうめ果汁を組み合わせた、飲みやすいピネガードリンク。



▼ぎゅっと健康シリーズ



▲グロビンONE

紫の
おいしいお酢▶



▲オリゴ糖入り梅ドリンク

▼ラックミーシリーズ

▼調製豆乳
国産大豆使用

▼レモリア

テアニン（緑茶の旨味成分）を含み、レモン果汁と7種のハーブエキスが程良く調和したリラックス飲料です。



▼ソープードシリーズ▶

運動時に脂肪燃焼に適した環境をつくって維持する「低GI」の働きを活かしながら、低カロリーで後味すっきりとしたスポーツドリンクです。

▼ミルージュ

(Ca プラス、ソーダ、Ca125)



Product Lineup

ジュース・清涼飲料

ソフト飲料



▲お茶



▲珈琲たいむシリーズ
(ミディアム、カフェラテ、ブラック)



▲マイルド
カフェ・オ・レ



▲マイルド
いちご・オ・レ



▲ココア



▲コーン
ポターージュ

▼きになる野菜シリーズ



▼野菜ジュース 野菜ジュース(食塩無添加)



▼CHOBI (チョビ)



▲トマトジュース



完熟王林▶

◀(左から)
みかん・オレンジ
ミックスジュース
アップルジュース
パイナップルジュース
グレープフルーツジュース



▲ホットゆず
日向夏



▲さっぱり
りんご



▲さっぱり
オレンジ

健康食品

▲毎日うれしい
ケールの青汁▲ごくごく飲める
大麦若葉

▼ローヤルゼリー



▲マイタイム

▼サブリズムシリーズ

(コラーゲン、PS、フコイダン、マルチビタミン、カルシウム、鉄、グルコサミン、ブルーベリー)



めん類

▼麺許皆伝シリーズ

(しょうゆ味、みそ味、しお味、ソース焼そば)



▼神崎めんシリーズ

(そうめん、ひやむぎ、中めん、うどん、そば)



▼手延そうめん



Product Lineup

医薬品（医療用医薬品）

医療用医薬品



その他医薬品

ヤクルトBL 整腸薬シリーズ



▲ヤクルトBL 整腸薬S錠



▲ヤクルトBL 整腸薬



▲アロエ錠「MY」



▲アイのチカラ

化粧品

スキンケア



▲パラビオ



▲リベシホワイト



▲リベシ



メイクアップ



◀パラビオ

▼グランティアEX



▲ヤクルト ビューティエンス
プリリアント ~ザ クリーム~



▲パラビオ ACクリーム
グラン



▲パラビオ ACクリーム
エクストラ

ボディケア

POSHMAMA
シリーズ

(左)薬用ハンドクリーム▶
(右)さらさらサンスクリーン®



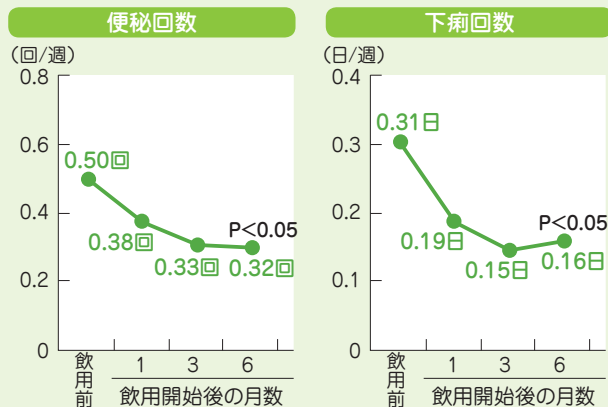
高齢者向け施設入所者の健康管理における 乳酸菌飲用の意義

長期療養型病院の入所者を対象に、乳酸菌 シロタ株乳飲料を飲用いただき、高齢者向け施設入所者の健康管理に対する乳酸菌飲用の意義について検討しました。

高齢になると、腸の機能の衰えなどから便通に問題を抱えることが多くなります。便秘状態が長く続くと、腸内細菌のバランスが乱れ、有害菌の増加を招いてしまいます。そのことが、感染症を誘発しやすくなるといわれていることから、抵抗力の弱い高齢者が集団生活をする施設では、入所者の便性を改善する必要があります。

そこで、長期療養型病院の入所者42名（平均年齢82歳）を対象に試験を実施し、乳酸菌 シロタ株乳飲料の継続飲用による健康への影響を検証しました。被験者には、2006年12月から2007年5月までの6か月の間、乳酸菌 シロタ株乳飲料を1日1本ずつ飲用してもらい、その間の健康状態を毎日記録しました。

●乳酸菌 シロタ株乳飲料の飲用による便通への影響

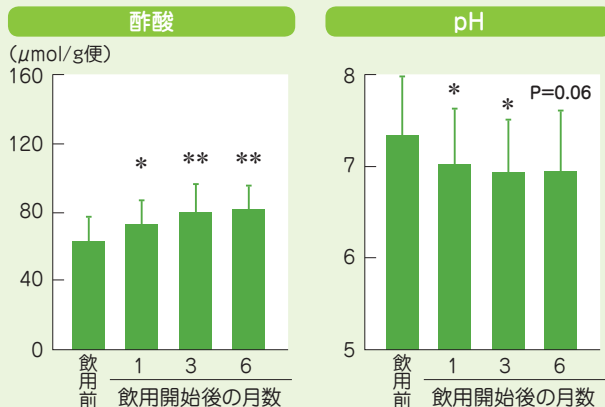


便性（便秘・下痢回数*）について調べたところ、乳酸菌 シロタ株乳飲料飲用前の便秘と下痢の回数は、それぞれ0.5回/週/人、0.31日/週/人でしたが、乳酸菌 シロタ株乳飲料の飲用6か月後には、便秘は0.32回/週/人、下痢は0.16日/週/人となり、いずれも乳酸菌 シロタ株乳飲料の飲用によって改善されました。

*便秘は連続した3日間便通がなかった時、下痢は1日に3回以上水様便があった時をそれぞれ1回とした。

被験者の便中の細菌叢の変化を調べたところ、飲用前の施設入所者の便中細菌叢は、施設スタッフ24名（平均年齢40歳）に比べて、ビフィズス菌が少なく、

● 便中の有機酸（酢酸）量およびpHに及ぼす影響（施設入所者）



*P<0.05, **P<0.01（乳酸菌 シロタ株飲用前 vs 飲用中）

腸内の有害菌であるウェルシュ菌、抗菌薬関連下痢症の原因菌の1つとされるディフィシル菌が多いことが認められました。乳酸菌 シロタ株乳飲料の飲用後は、ビフィズス菌が増加し、ウェルシュ菌、ディフィシル菌が減少しました。

また、腸内環境を示す指標として便中の有機酸量とpH値を測定したところ、乳酸菌 シロタ株乳飲料の飲用によって、腸内の主要な有機酸である酢酸量の増加が認められ、それに伴ってpH値も低下しました。

以上の結果から、乳酸菌 シロタ株乳飲料を継続して飲用してもらうことは、高齢者の健康管理にとって有効な手段の1つといえます。



乳酸菌の継続飲用でスポーツ選手の風邪を予防

イギリス ラフバラ大学において、同大学の自転車部、トライアスロン部、陸上部（中長距離走）、水泳部等に所属する運動選手など、免疫機能が低下して感染リスクが高まる傾向の強い持久系スポーツ選手（84名）を対象に、乳酸菌 シロタ株乳飲料（ヤクルト）の飲用試験を実施しました。

その結果、乳酸菌 シロタ株乳飲料を継続飲用するこ

とで、スポーツ選手の粘膜免疫を良好な状態に保ち、風邪の予防に役立つことが科学的に証明されました。

この効果の要因の1つとして、唾液や気道粘液に含まれ、ウイルスなどの感染を防ぐために重要な役割を果たす抗体「IgA」の量が、乳酸菌 シロタ株乳飲料の継続飲用により、良好な状態に保たれたことに起因するものと考えられます。

会社概要

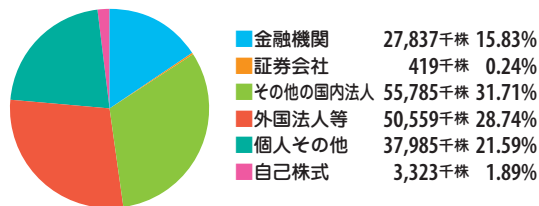
商号 株式会社ヤクルト本社
(YAKULT HONSHA CO.,LTD.)
設立 昭和30年4月9日
本店 東京都港区東新橋1丁目1番19号
電話 03(3574) 8960(大代表)
資本金 311億17百万円
従業員 2,936人

(注) 上記従業員数には、関係会社等への出向者283人および嘱託147人を含んでいます。

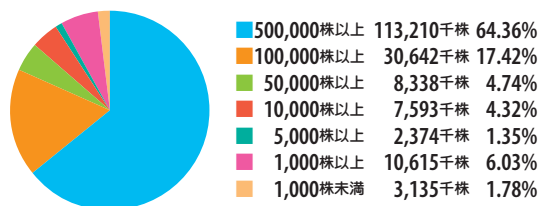
株式の状況

発行可能株式総数……………700,000,000株
発行済株式総数……………175,910,218株
株主数……………28,036名

所有者別分布状況



所有株式数別分布状況



役員 (平成24年6月20日現在)

代表取締役会長	堀 澄也	取締役	安田 隆二	常勤監査役	阿部 晃範
代表取締役社長	根岸 孝成	取締役	福岡 政行	常勤監査役	山上 博資
取締役	川端 美博	取締役	クリスチャンノイ	監査役	奥平 哲彦
取締役	甲斐 千束	取締役	ペトラッドホースレイ	監査役	角屋 良平
取締役	根岸 正広	取締役	大関 康男	監査役	谷川 清十郎
取締役	阪本 重善	取締役	山本 公総	監査役	小林 節子
取締役	成田 裕	取締役	松園 直史	監査役	吉田 宏一
取締役	リチャードホール				

大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
エムエルピーエフエス ノミニー・ダノン アジア ホールディングス プライベートリミテッド	35,212	20.02
松尚株式会社	11,530	6.55
株式会社フジ・メディア・ホールディングス	6,492	3.69
みずほ信託銀行株式会社 退職給付信託 みずほ銀行口	4,957	2.82
共進会	4,298	2.44
ステート ストリート バンク アンド トラスト カンパニー 505041	3,846	2.19
麒麟ビバレッジ株式会社	2,458	1.40
株式会社みずほ銀行	2,186	1.24
日本生命保険相互会社	2,120	1.21
中村輝夫	2,030	1.15

(注) 共進会は、当社の取引先であるヤクルト販売社を会員とする持株会社です。
上表のほか、当社は自己株式3,323千株を保有しています。

ホームページのご紹介

当社のホームページでは、会社情報、IR情報、商品情報、環境対策などさまざまな最新情報を掲載しております。特に株主・投資家の皆さまに向けましては、トップメッセージ、決算短信、有価証券報告書のほかIRニュースなども掲載しております。ぜひご覧ください。



<http://www.yakult.co.jp/>

株主優待

当社商品の提供 ※保有期間に応じて優待内容が異なります。

毎年3月31日現在で100株以上所有の株主の皆さま(保有期間3年未満)

- 当社商品3品(「化粧品」「乾めん詰め合わせ」「ジュース詰め合わせ」のうちお好きな商品を1品進呈(※1,000株以上所有の株主の皆さまは商品内容が異なります)。

毎年3月31日現在で100株以上所有の株主の皆さま(保有期間3年以上)

- 当社商品3品(「化粧品」「乾めん詰め合わせ」「ジュース詰め合わせ」のうちお好きな商品を2品進呈(※1,000株以上所有の株主の皆さまは商品内容が異なります)。

※発送は7月下旬の予定です。

東京ヤクルトスワローズが神宮球場で主催するプロ野球公式戦「株主優待証(外野自由席)」の提供

毎年9月30日現在で1,000株以上所有の株主の皆さま

- 対戦するセ・リーグ5チームにつき2試合ずつ計10試合プラス交流試合2試合で計12試合まで。1試合につき外野自由席の入場券2枚まで引き換え可。

毎年9月30日現在で100～999株所有の株主の皆さま

- 年間2試合まで。1試合につき外野自由席の入場券2枚まで引き換え可。

※発送は3月中旬の予定です。

株主メモ

事業年度	4月1日から翌年の3月31日まで	
株主総会	定時株主総会	毎年6月中
	臨時株主総会	必要に応じ随時
基準日	定時株主総会の議決権	3月31日
	期末配当金	3月31日
	中間配当金	9月30日
公告掲載方法	電子公告 http://www.yakult.co.jp/ ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。	

株主名簿管理人	東京証券代行株式会社
事務取扱場所	〒100-0004 東京都千代田区大手町二丁目6番2号 (日本ビル4階)
(郵便物送付先) 連絡先	〒168-8522
	東京都杉並区和泉二丁目8番4号
	東京証券代行株式会社 事務センター ☎0120-49-7009

株式に関する手続きについて 株券電子化にとまなない、現在の各種手続きのお申し出先は次のとおりとなっております。

1. 未支払配当金のお支払い

株主名簿管理人である東京証券代行株式会社に
お申し出ください。

2. 住所変更、単元未満株式の買取請求、配当金受取方法の指定など

お取引の証券会社等にお申し出ください。なお、特別口座に記録された株式の手続き(証券会社に開設した口座への振替など)に関しましては、すべて当社の特別口座管理機関である東京証券代行株式会社にお問い合わせください。



Yakult

株式会社ヤクルト本社

証券コード 2267

東京都港区東新橋1丁目1番19号

TEL:03-3574-8960(大代表) <http://www.yakult.co.jp/>